

漢字ドリル

漢検 **3** 級

第41巻

練習＋問題

読み、書き、くり返し。



35字

この巻で学ぶ漢字

この巻で取り組む漢字の一部

帆 帝 幻 幽 廉 廊

練習してから、問題に挑戦

本文 53ページ・答えは各用紙のQRから

diglabo.com



3きゅう 41かん たんい1 れんしゅう (1)

なまえ



帝

帝

音

テイ

・女帝 (じょてい)
・帝国 (ていこく)
・皇帝 (こうてい)

部首

帝

はば

9画

帆

帆

訓

ほ

音

ハン

・帆走 (はんそう)
・帆柱 (はんしちゅう)
・帆船 (はんせん)

部首

帆

はばへん

6画

幽

幽

音

ユウ

・幽玄 (ゆうげん)
・幽閉 (ゆうへい)
・幽霊 (ゆうれい)

部首

幽

いとがしら

9画

幻

幻

訓

まぼろし

音

ゲン

・幻覚 (げんかく)
・幻想 (げんそう)
・まぼろし (まぼろし)

部首

幻

いとがしら

4画





なまえ



廊

廊

音

ロウ

・ 画廊 がろう
・ 回廊 かいろう
・ 廊下 ろうか

部首 廊 まだれ 12画

廉

音

レ
ン

- 廉価 れんか
- 低廉 ていれん
- 廉売 れんばい

部首
廉
まだれ
13
画

夏

訓

音

な ゲ カ
つ

なつ
夏

なつやすみ
夏休み

まなつ
真夏

部首

ふゆがしら

10画

頁

1

訓

音

ひ と ひ と イ ツ イ チ
(三)

・ いちがつ 一月
・ いちねん 一年
・ ひとつ 一つ

部首

一

いち

1画





3きゅう 41かん たんい1 A

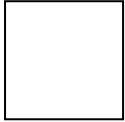
なまえ



/ 16

6

ヨットが風を受けて

走
そう
する

5

お正月のある

月
がつ
は寒い

4

小学校に入って

年
ねん
がたつ

3

良質な家具を

価
か
で売る

2

都会の生活に

想
そう
を抱く

1

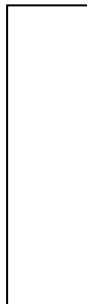
大航海時代の

船
せん
が海を渡る

12

セミが鳴くと
夏が来たと感じる

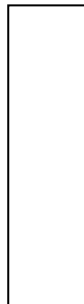
11

放課後に
廊下をモップでふく

10

円山応挙の描く
幽霊は足がない

9

ナポレオンが
皇帝に即位する

8

公共交通を

低



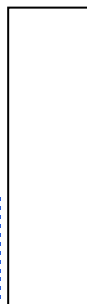
な料金で使える

7

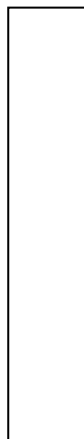
熱が高くて

覚
かく
を見る

16

校舎と体育館を
渡り廊下でつなぐ

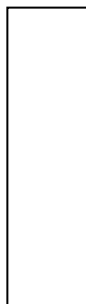
15

水墨画に
深山幽谷を描く

14

帝王切開
で出産する

13

夏休み
の宿題を早めにすませる



3きゅう 41かん たんい1 B

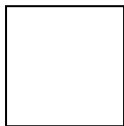
なまえ



/ 16

6

モンゴル



てい

国

こく

が領土を広げる

5

真



なつ

の日差しが強い

4



なつ

休み

やす

に海へ行った

3

放課後に



ろう

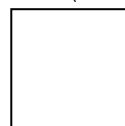
下

か

をモップでふく

2

円山応挙の描く



ゆう

霊

れい

は足がない

1

ナポレオンが



こう

皇

てい

に即位する

12

おやつのクッキーを一つ



ずつくばる

11

良質な家具を廉価で売る



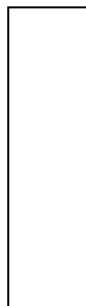
10

幻の名画が見つかる



9

大航海時代の帆船が海を渡る



8

海に浮かぶ神社の

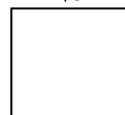


かい

を歩く

7

退位した王が城に



ゆう

閉

へい

される

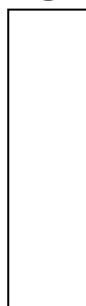
16

清潔な生き方を貫く



15

カレンダーをめくると六月一日だった



14

都会の生活に幻想を抱く



13

強風で船の帆柱が折れる





3きゅう 41かん たんい2 れんしゅう (1)

なまえ



彫

彫

訓

ほ
(る)

音

チ
ヨ
ウ彫
像彫
刻彫
る

部 首

彫

さん
づく
り11
画

弧

弧

音

コ

弧
状円
弧

弧

部 首

弧

ゆ
み
へ
ん9
画

忌

忌

音

キ

忌
避三
回
忌禁
忌

部 首

忌

ここ
ろ7
画

徐

徐

音

ジ
ョ徐
脈徐
々徐
行

部 首

徐

ぎ
よ
う
に
ん
べ
ん10
画



3きゅう 41かん たんい2 れんしゅう (2)

なまえ



怪

怪

訓

音

あや
(しむ)あや
(しい)

カイ

・怪
しむ・あや
しい・怪談
かいだん

部首

怪

りっしんべん

8画

怠

怠

訓

音

なま
(ける)おこた
(る)

タイ

・怠
ける・怠慢
たいまん・怠る
おたる

部首

怠

こころ

9画

港

港

訓

音

みなと

コウ

・母港
ぼこう・空港
くうこう・港
みなと

部首

港

さんずい

12画

鳥

鳥

訓

音

とり

チョウ

・親鳥
おやどり・小鳥
こどり・鳥
とり

部首

鳥

とり

11画





3きゅう 41かん たんい2 A

なまえ



/ 17

6

新しい環境に



々

に慣れる

5



状

の砂浜が続く

4

朝早くから

小



がさえずる

3

役所の



慢

で手続きが遅れる

2

自転車は歩道を



行

する

1

コンパスで

円



を描く

12

つりをした船が夕方に

港

へもどる

11

夏の夜に

怪談

を語り合う

10

薬の飲み合わせの

禁忌

を調べる

9

仏師が木から仏像を

彫る

8

ひなが

親



からえさをもらう

7

会社が社員の

勤



を記録する

17

あらしが近づき船が

帰港

をいそぐ

16

忌引き

で学校を休む

15

急に親切になった兄を

怪しむ

14

夜中に

怪しい

人影を見た

13

ロダンの

彫刻

「考える人」





3きゅう 41かん たんい2 B

なまえ



/ 17

6

寺で

三

さん

回

かい



き

の法要を営む

5

大理石の



ちよう

像

ぞう

が神殿に並ぶ

4

家族旅行の朝に

空

くう



こう

へ向かう

3

夏の夜に



かい

談

だん

を語り合う

2

菓の飲み合わせの

禁

きん



き

を調べる

1

ロダンの



ちよう

刻

こく

「考える人」

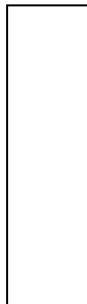
12

大空を鳥が飛んでいく



11

安全確認を急ると事故になる



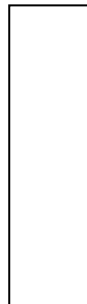
10

自転車は歩道を徐行する



9

虹が大きな弧となって空にかかる



8

この船の

母

ぼ



こう

はよこはまだ

7

アマゾン川で



かい

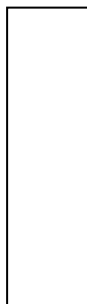
魚

ぎょ

を釣り上げる

17

まどの外で小鳥が鳴いている



16

工事区間では列車が徐行運転をする



15

日本の国土は典型的な弧状列島だ



14

夏休みに宿題を怠ける



13

役所の怠慢で手続きが遅れる





3きゅう 41かん たんい3 れんしゅう (1)

なまえ



悔

悔

訓

音

く く く カイ
や (やむ) (いる)・悔く
やむ
・悔く
い
・後悔
こうかい

部首

悔

りっしんべん

9画

恨

恨

訓

音

うら うら コン
(めしい) (む)・恨う
めしい
・痛恨
つうこん
・恨む
うらむ

部首

恨

りっしんべん

9画

悦

悦

音

エツ

・悦え
らく
・喜悦
きえつ
・満悦
まんえつ

部首

悦

りっしんべん

10画

悟

悟

訓

音

さと ゴ
(る)・悟さ
とり
・覚悟
かくご
・悟る
さとる

部首

悟

りっしんべん

10画





3きゅう 41かん たんい3 れんしゅう (2)

なまえ



愚

愚	
訓	音
おろ	グ
(か)	
愚問 ぐもん	愚直 ぐちよく
愚か おろか	
部首	13画
愚	こころ

惜

惜		
訓	音	
お	お	セキ
(しむ)	(しい)	
惜しむ おしむ	惜しい おしい	惜敗 せきはい
部首	11画	
惜	りっしんべん	

節

節	
訓	音
ふし	セツ
関節 かんせつ	節分 せつぶん
	季節 きせつ
部首	13画
節	たけかんむり

副

副		
音		
フク		
副作用 ふくさよう	副題 ふくだい	副食 ふくしょく
部首	11画	
副	りつとう	





3きゅう 41かん たんい3 よみのれんしゅ
う2

なまえ



悟



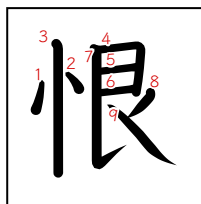
訓	音
---	---

さと	ゴ
(る)	

・悟り さと り	・覚悟 かく こ	・悟る さと る
----------------	----------------	----------------

部首	り つ し ん べ ん	10 画
悟		

恨



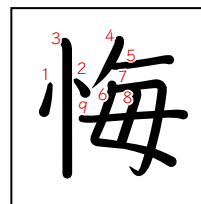
訓	音
---	---

うら	うら	コン
(めしい)	(む)	

・恨めしい うら め し い	・痛恨 つう こん	・恨む うら む
----------------------------	-----------------	----------------

部首	り つ し ん べ ん	9 画
恨		

悔



訓	音
---	---

くや	く	く	カイ
(しい)	(やむ)	(いる)	

・悔恨 かい こん	・後悔 こう かい	・悔しい くや し い
-----------------	-----------------	----------------------

部首	り つ し ん べ ん	9 画
悔		





3きゅう 41かん たんい3 A

なまえ



/ 18

6

自分の不運を

うらむ

5

姉が

ふく

かい
会長
ちよう
に選ばれた

4

主食と

ふく

しよく
食
をそろえる

3

強豪に一点差で

せき

はい
敗
した

2

手術を受ける

かく
覚

こ

を決める

1

決勝で

つう
痛

こん

のミスをした

12

同じ失敗を繰り返すとは愚か

だ

11

料理をほめられて父はご満悦

だ

10

言い過ぎたことを後悔する

する

9

名優の死を多くの人が

つう
痛

せき

した

8

相手の表情から事情を

さどる

7

降り続く雨が

うらめしい

18

秋はくだものおいしい季節だ

17

合格の知らせに喜悅の表情を浮かべる

16

愚直なまでに練習を続ける

15

過ぎたことを悔やむより前を向く

14

人生に悔いはない

13

日本には四つの季節がある





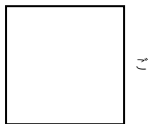
3きゅう 41かん たんい3 A-2

なまえ



/ 16

6

孫そん空くう

が雲に乗る

5

修行の末に

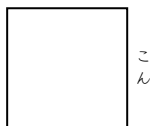


り

を開く

4

作家が若き日への

悔かい

をつづる

3

両国の間に

遺い

を残した戦争

2

葉の

作用さよう

に注意する

1

作文の題に

題だい

を付ける

12

孫に囲まれて祖父はご満悦

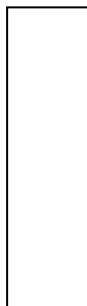
の様子だ



11

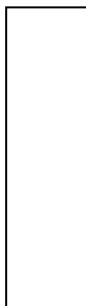
出来上がった模型を見て一人悦

に入



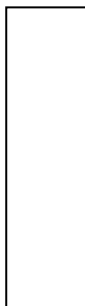
10

後悔 先に立たずと言う



9

努力が認められず 悔しい



8

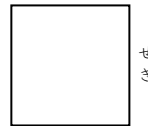
祖父が

愛あい

していた万年筆

7

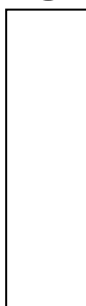
卒業生に

別べつ

の言葉を贈る

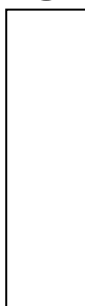
16

転んで手首の関節をいためる



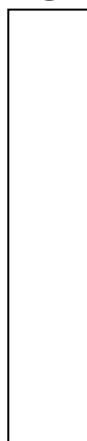
15

節分 におにのお面をつけて豆をまく



14

雨の日に洗車するのは愚の骨頂だ



13

歴史上の愚行から教訓を得る





3きゅう 41かん たんい3 B

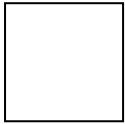
なまえ



/ 18

6

受賞者は

喜^き

を隠しきれない

5

過去の過ちに

恨^{こん}

の念を抱く

4

日本には四つの

季^き

がある

3

直^{ちよく}

なまでに練習を続ける

2

料理をほめられて父はご

満^{まん}

だ

1

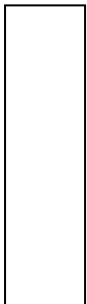
言い過ぎたことを

後^{こう}

する

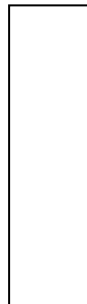
12

主食と副食をそろえる



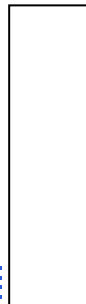
11

強豪に一点差で惜敗した



10

相手の表情から事情を悟る



9

自分の不運を恨む



8

分^{ぶん}

の夜に豆まきをする



7

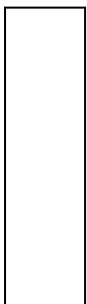
記者の

問^{もん}

に選手があきれる

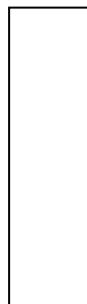
18

お昼の副食は野菜のためだ



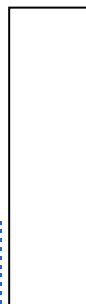
17

少しの出費を惜しむと高くつく



16

ここで負けるとは惜しい



15

手術を受ける覚悟を決める



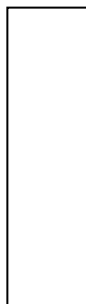
14

降り続く雨が恨めしい



13

決勝で痛恨のミスをした





3きゅう 41かん ふりかえり3 A

なまえ



/ 24

8

手術を受ける

覚かく

を決める

7

決勝で

痛つう

のミスをした

6

役所の

慢まん

で手続きが遅れる

5

自転車は歩道を

行こう

する

4

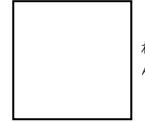
コンパスで

円えん

を描く

3

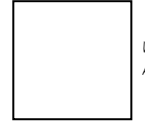
良質な家具を

価か

で売る

2

都会の生活に

想そう

を抱く

1

大航海時代の

船せん

が海を渡る

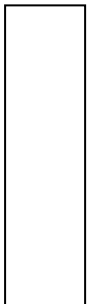
16

仏師が木から仏像を彫る



15

放課後に廊下をモップでふく



14

円山応挙の描く幽霊は足がない



13

ナポレオンが皇帝に即位する



12

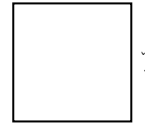
姉が

会長かいちょう

に選ばれた

11

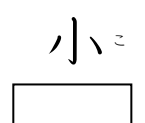
主食と

食しょく

をそろえる

10

朝早くから

小こ

がさえずる

9

強豪に一点差で

敗はい

した

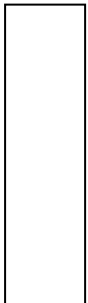
24

日本には四つの季節がある



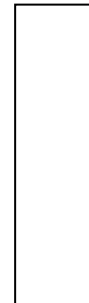
23

つりをした船が夕方に港へもどる



22

セミが鳴くと夏が来たと感じる



21

同じ失敗を繰り返すとは愚かだ



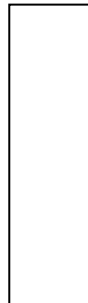
20

料理をほめられて父はご満悦だ



19

言い過ぎたことを後悔する



18

夏の夜に怪談を語り合う



17

薬の飲み合わせの禁忌を調べる





3きゅう 41かん ふりかえり3 A-2

なまえ



/ 24

8

芸能界の裏側を知って

滅
めつ
する

7

熱が高くて

覚
かく
を見る

6

強風で船の

柱
ばしら
が折れる

5

ヨットが風を受けて

走
そう
する

4

葉の

作用
さ
よう
に注意する

3

作文の題に

題
だい
を付ける

2

お正月のある

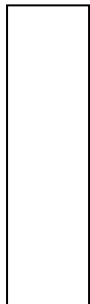
月
がつ
は寒い

1

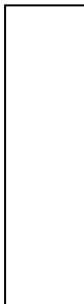
小学校に入って

年
ねん
がたつ

16

父といっしょに
夏山に登る夏休み
の宿題を早めにすませる

15



14

運動選手には

脈
みやく
の人が多い

13

新しい環境に

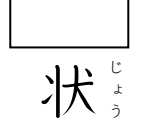
々
じょ
に慣れる

12

打球が

を描く
えが

11

状
じょう
の砂浜が続く

10

決算期に家電を

売
ばい
する

9

公共交通を

低
てい
な料金で使える

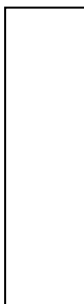
24

北海道の土産に
木彫りの熊を買う

23

調査で問題点が
浮き彫りになる

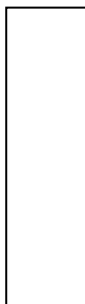
22

ギリシャ神殿の
柱廊が青空に映える

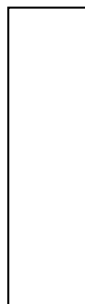
21

校舎と体育館を
渡り廊下でつなぐ

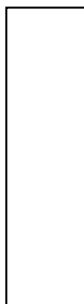
20

このクラブは
幽霊部員が多い

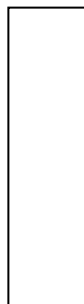
19

水墨画に
深山幽谷を描く

18

明治の
帝都
東京の街並みを写した写真

17

帝王切開
で出産する



3きゅう 41かん ふりかえり3 B

なまえ



/ 24

8

料理をほめられて父はこ

満

えつ

だ

7

言い過ぎたことを

後

かい

する

6

夏の夜に

談

かい

を語り合う

5

菓の飲み合わせの

禁

き

を調べる

4

ロダンの

刻

ちょう

「考える人」

3

放課後に

下

ろう

をモップでふく

2

円山応挙の描く

霊

ゆう

は足がない

1

ナポレオンが

皇

こう

に即位する

16

自転車は歩道を

徐行する

15

虹が大きな

弧

となって空にかかる

14

良質な家具を

廉価

で売る

13

幻

の名画が見つかる

12

大航海時代の

帆船

が海を渡る

11

日本には四つの

季

せつ

がある

10

家族旅行の朝に

空

こう

へ向かう

9

直

ちよく

なまでに練習を続ける

24

入学したばかりの

一年生

が校庭にならぶ

23

主食と

副食

をそろえる

22

大空を

鳥

が飛んでいく

21

おやつクッキーを

一つ

ずつくばる

20

強豪に一点差で

惜敗

した

19

相手の表情から事情を

悟る

18

自分の不運を

恨む

17

安全確認を

息

と事故になる





3きゅう 41かん ふりかえり3 B-2

なまえ



/ 24

8

画^が

の主人が新人の絵を買う

7

海に浮かぶ神社の

回^{かい}

を歩く

6

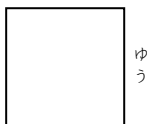
月夜の庭園は

玄^{げん}

な趣がある

5

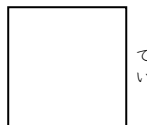
退位した王が城に

閉^{へい}

される

4

日本で最初の

女^{じょ}

は推古天皇だ

3

モンゴル

国^{こく}

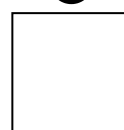
が領土を広げる

2

真^ま

の日差しが強い

1

休^{やす}み

に海へ行った

16

沖を白帆の船が行く



15

客船が神戸港を出帆する



14

この本には長い副題が付いている



13

お昼の副食は野菜のためだ



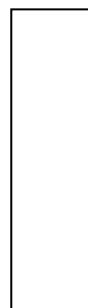
12

雨がふって一日中外で遊べない



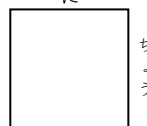
11

カレンダーをめくると六月一日だった



10

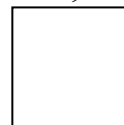
銀の指輪に

金^{きん}

を施す

9

大理石の

像^{ぞう}

が神殿に並ぶ

24

交響曲は第二楽章に緩徐楽章を置くことが多い



23

工事区間では列車が徐行運転をする



22

数学の授業で扇形の弧の長さを求める



21

日本の国土は典型的な弧状列島だ



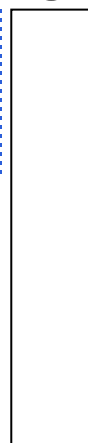
20

破廉恥な行為が非難される



19

清廉潔白な生き方を貫く



18

シヨパンの幻想曲を演奏する



17

過去の栄光という幻影にとらわれる





3きゅう 41かん たんい4 れんしゅう (1)

なまえ



慌

慌

訓

あわ
(ただし)あわ
(てる)

・慌
あわてる

・慌
あわただし

・大慌
おおあわて

部首

慌

りっしんべん

12
画

慈

慈

音

ジ

・慈
じう

・慈
じあい

・慈
じひ

部首

慈

こころ

13
画

慨

慨

音

ガイ

・慨
がい

・感慨
かんがい

・感慨
かんがいむりょう

部首

慨

りっしんべん

13
画

慕

慕

訓

した
(う)

音

ボ

・敬慕
けいぼ

・思慕
しぼ

・慕
したう

部首

慕

したこころ

14
画



3きゅう 41かん たんい4 れんしゅう (2)

なまえ



憂

憂

訓

音

うれ
(い)うれ
(える)

ユウ

・憂
うれえる・憂慮
ゆうりょ・憂い
うれい

部首

憂

こころ

15
画

慰

慰

訓

音

なぐさ
(む)なぐさ
(める)

イ

・慰む
なぐさむ・慰め
なぐさめ・慰問
いもん

部首

慰

こころ

15
画

鉦

鉦

音

コウ

・鉦石
こうせき・鉦物
こうぶつ・鉦山
こうさん

部首

鉦

かねへん

13
画

性

性

音

シ
ヨウ

セイ

・性能
せいのう・個性
こせい・性質
せいしつ

部首

性

りっしんべん

8
画



3きゅう 41かん たんい4 A

なまえ



/ 17

6

動物たちに

愛
を注ぐ

5

友達の

個



をみとめ合う

4

鉄が磁石につく

質
を調べる

3

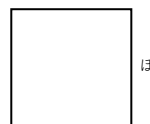
歌手が被災地を

問
する

2

亡き母への

思



をつづった随筆

1

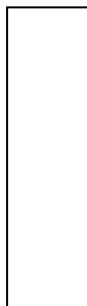
仏の

悲
にすぎる

12

昔この町には
鉾山が
あった

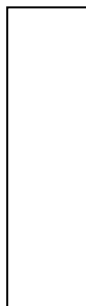
11

後顧の
憂い
なく出発する

10

卒業式を迎え
感慨
にふける

9

地震でも
慌てる
ことなく避難する

8

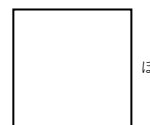
終戦の日に

霊祭
を行う

7

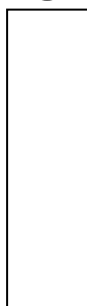
教え子たちが恩師を

敬

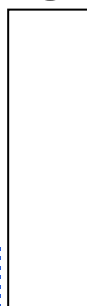


する

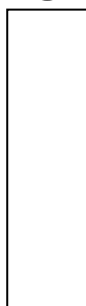
17

おじいさんの町は昔
鉾山
で栄えた

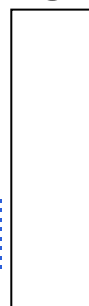
16

二十年ぶりの再会に
感慨
を覚える

15

若者の活字離れを
憂える

14

温暖化の進行を
憂慮する

13

年の瀬の町は
慌ただしい



3きゅう 41かん たんい4 B

なまえ



/ 17

6

今は

感 かん無 む量 りょう

だ

5

父は



あわ

て

者 もの

でよく

転ぶ

4

昔この町には



こう

山 さん

があつた

3

温暖化の進行を



ゆう

慮 りょ

する

2

卒業式を迎え

感 かん

がい

にふける

1

旅立つ朝は

大 おお

あわ

て

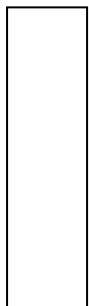
だ

12

鉄が磁石につく

性 じ質 しつ

を調べる



11

歌手が被災地を

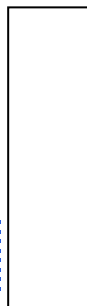
慰 い問 もん

する



10

後輩たちが部長を

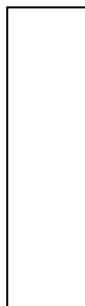
慕 ぼう う

9

仏の慈悲に

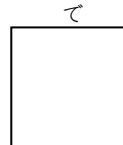
に

すぎる



8

博物館で



こう

物 ぶつ

の標本を見る

7



ゆう

国 こく

の情を詩につづる

17

暴君が無

慈 じ悲 ひ

な命令を下す

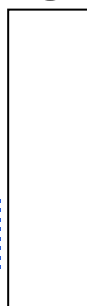


16

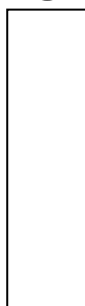
油が水にうかぶ

性 せい質 しつ

を実験で確かめる



15

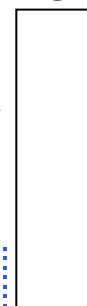
慰 いむ む

14

友の言葉が何よりの

慰 いめ め

になった



13

亡き母への

思 し慕 ぼ

をつづった随筆



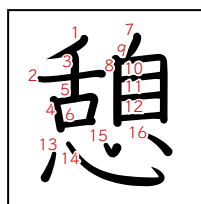


3きゅう 41かん たんい5 れんしゅう (1)

なまえ



憩



訓 音

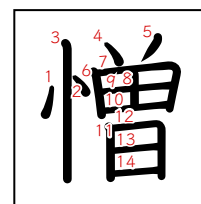
いこ
(い)

ケイ

・憩い
きゅうけい
・憩所
きゅうけいじょ
・憩
きゅうけい

部首 16画
憩 ころ

憎



訓 音

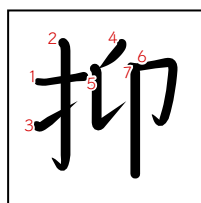
にく
(しみ)にく
(らし)にく
(い)にく
(む)

ゾウ

・憎む
にくむ
・愛憎
あいぞう
・心憎い
こころにくい

部首 14画
憎 りっしんべん

抑



訓 音

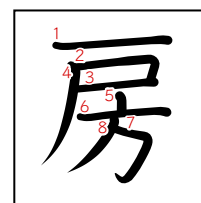
おさ
(える)

ヨク

・抑え
おさえ
・抑圧
よくあつ
・抑制
よくせい

部首 7画
抑 てへん

房



訓 音

ふさ

ボウ

・工房
こうぼう
・一房
ひとしや
・冷房
れいぼう

部首 8画
房 とだれ



3きゅう 41かん たんい5 れんしゅう (2)

なまえ



抽

音

チュウ

- ・ 抽 象 (ちゅうしょう)
- ・ 抽 出 (ちゅうしゅつ)
- ・ 抽 選 (ちゅうせん)

部 首

抽

てへん

8 画

択

音

タク

- ・ 二 択 (にたく)
- ・ 採 択 (さいたく)
- ・ 選 択 (せんたく)

部 首

択

てへん

7 画

及

訓

音

およ (ぼす) およ (び) およ (ぶ) キュウ

- ・ 言 及 (げんきゅう)
- ・ 普 及 (ふきゅう)
- ・ 及 ぶ (およぶ)

部 首

及

また

3 画

班

音

ハン

- ・ 班 別 (はんべつ)
- ・ 班 長 (はんちやう)
- ・ 班 (はん)

部 首

班

おうへん

10 画





3きゅう 41かん たんい5 よみのれんしゅ
う2

なまえ



房	1 2 3 4 5 6 7 8 房	憩	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 憩	憎	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 憎												
	<table><tr><th>訓</th><th>音</th></tr><tr><td>ふさ</td><td>ボウ</td></tr></table>	訓	音	ふさ	ボウ		<table><tr><th>訓</th><th>音</th></tr><tr><td>いこ(い)</td><td>ケイ</td></tr></table>	訓	音	いこ(い)	ケイ		<table><tr><th>訓</th><th>音</th></tr><tr><td>にく(しみ)</td><td>ゾウ</td></tr></table>	訓	音	にく(しみ)	ゾウ
訓	音																
ふさ	ボウ																
訓	音																
いこ(い)	ケイ																
訓	音																
にく(しみ)	ゾウ																
	・工房 こうぼう ・一房 ひとふさ ・冷房 れいぼう		・休憩所 きゅうけいじょ ・休憩 きゅうけい ・憩い いこい		・愛憎 あいそう ・憎しみ にくしみ ・憎らしい にくらしい												

部首 房 とだれ 8画

部首 憩 こころ 16画

部首 憎 りっしんべん 14画





3きゅう 41かん たんい5 A

なまえ



/ 16

6

画家たちが共同で

工

ぼう

を開く

5

王家の

愛

ぞう

劇

を描く

4

話し合いて



はん

長

を決める

3

メニューから言語を

選

たく

する

2

夏の教室に

冷

ぼう

が入る

1

故郷への

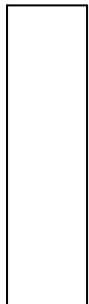
愛

ぞう

が入り混じる

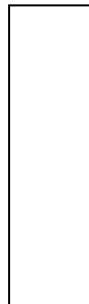
12

会議は三時間に及ぶ



11

応募者が多く席は抽選で決める



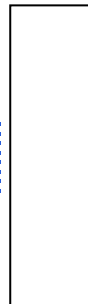
10

植物の成長を抑制する物質



9

森の中で憩いの時間を楽しむ



8

遠足では



はん

別

に行動する

7

国連の総会で決議が

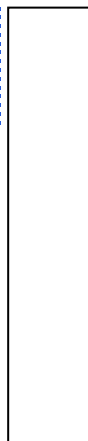
採

たく

される

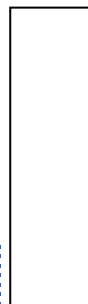
16

抽象画は色と形だけで感情を表す



15

防災の知識を地域に普及させる



14

抑えの投手を補強する



13

十分間の休憩をとる





3きゅう 41かん たんい5 B

なまえ



/ 17

6

森の中で



の時間を楽しむ

いこい

5

テストで

第点
を
取る

きゅう

4

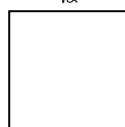
スマートフォンが

普
を
する

きゅう

3

応募者が多く席は

選
で決める

ちゅう

2

植物の成長を

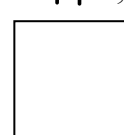
制
する物質

よく

1

十分間の

休



をとる

けい

12

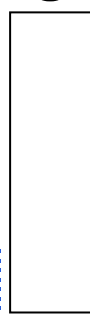
理科の実験は四人ずつの

に
分かれて行く

班

11

メニューから言語を



する

選
択

10

夏の教室に

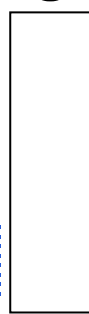


入る

冷
房

9

うそやごまかしを

憎
む

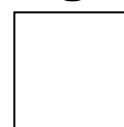
8

無作為に

出
した人に調査する

ちゅう

7



圧

された人々が声を上げる

よく

17

今月は



長

としてみんなをまとめる

16

試験はすべて

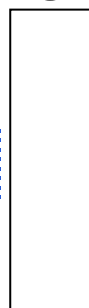


一

の形式で出題される

15

ブドウを

一
房

もらう

14

細やかな気配りが

心
憎
い

13

故郷への

愛
憎

が入り混じる





3きゅう 41かん たんい5 B-2

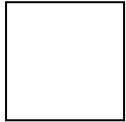
なまえ



/ 15

5

英語は日本語より

揚よう

が大きい

4

運転中は二時間ごとに

小しょう

する

3

峠の

休きゅう所じょ

で一息つく

2

値上げの影響が家計に

波は

する

1

首相が増税に

言げん

する

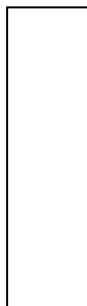
10

文具店でノートを買う



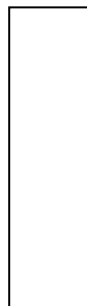
9

憎しみは新たな争いを生むだけだ



8

相手のエースは憎らしいほど強い



7

具体から

象しょう

へと考えを深める

6

戦後シベリアに

留りゅう

された人々

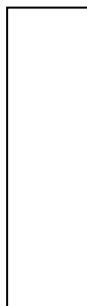
15

けがをした人を救護班が運ぶ



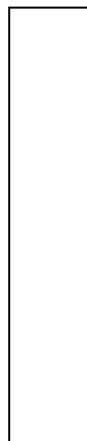
14

調べたことを班別に発表する



13

進学か就職かの二者択一を迫られる



12

旅行の荷物を取捨選別して減らす



11

首相が信頼する議員を官房長官に起用する





3きゅう 41かん たんい6 れんしゅう (1)

なまえ



掃

訓

は
(く)

音

ソウ

・ 掃 ほう
 ・ 清掃 せいそう
 ・ 掃く ほうく

部首

掃

てへん

11画

拘

音

コウ

・ 拘束 こうそく
 ・ 拘置所 こうちしょ
 ・ 拘留 こうりゅう

部首

拘

てへん

8画

排

音

ハイ

・ 排水 はいすい
 ・ 排除 はいじょ
 ・ 排出 はいしゅつ

部首

排

てへん

11画

掌

音

シヨウ

・ 車掌 しゃしょう
 ・ 合掌 がっしょう
 ・ 掌握 しょうあく

部首

掌

て

12画



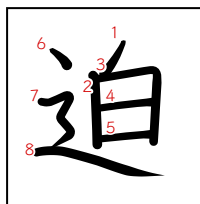


3きゅう 41かん たんい6 れんしゅう (2)

なまえ



迫



訓 音

せま
(る)

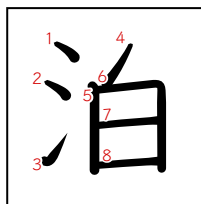
ハク

・ 迫真
はくしん

・ 迫力
はくりよく

・ 迫る
せまる

泊



訓 音

と
(める)と
(まる)

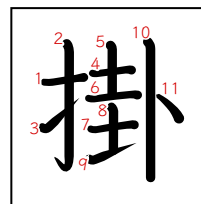
ハク

・ 外泊
がいはく

・ 停泊
ていはく

・ 宿泊
しゅくはく

掛



訓

か
(かり)か
(かる)か
(ける)

・ 掛かり
かかり

・ 掛かる
かかる

・ 掛ける
かける

部首 しんによう 迫 8画

部首 さんずい 泊 8画

部首 てへん 掛 11画





3きゅう 41かん たんい6 よみのれんしゅ
う2

なまえ



掃	拘	掛												
<table border="1"><thead><tr><th>訓</th><th>音</th></tr></thead><tbody><tr><td>は</td><td>ソ</td></tr><tr><td>(く)</td><td>ウ</td></tr></tbody></table>	訓	音	は	ソ	(く)	ウ	<table border="1"><thead><tr><th>音</th></tr></thead><tbody><tr><td>コ</td></tr><tr><td>ウ</td></tr></tbody></table>	音	コ	ウ	<table border="1"><thead><tr><th>訓</th></tr></thead><tbody><tr><td>か</td></tr><tr><td>(かり)</td></tr></tbody></table>	訓	か	(かり)
訓	音													
は	ソ													
(く)	ウ													
音														
コ														
ウ														
訓														
か														
(かり)														
・ 一掃 (いっそう) ・ 清掃 (せいそう) ・ 掃く (はく)	・ 拘留 (こうりゅう) ・ 拘置所 (こうちしよ) ・ 拘束 (こうそく)	・ 手掛 (てがかり) ・ 掛け声 (かけこえ) ・ 掛け軸 (かけじく)												

部首
掃 11画
てへん

部首
拘 8画
てへん

部首
掛 11画
てへん





3きゅう 41かん たんい6 A

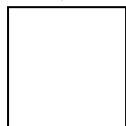
なまえ



/ 14

5

被告は

置所
ちしよ
にいる

4

大きな滝の

力
りよく
に驚く

3

床の間に

け軸
じく
を飾る

2

列車の

車



が切符を調べる

1

警察が容疑者の身柄を

束
そく
する

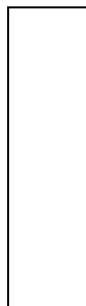
10

大雨で排水が追いつかない



9

ほうきで玄関の砂を掃く



8

真
しん
の演技に引き込まれる

7

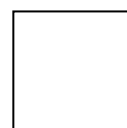
応援団の

け声
こえ
が響く

6

仏前で

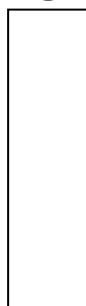
合



する

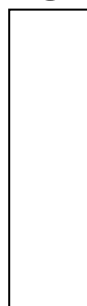
14

合宿所で寝泊まりする



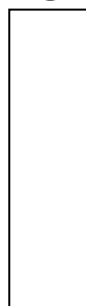
13

よそ者を受け入れない排他的な態度



12

地域の人と海岸を清掃する



11

修学旅行で旅館に宿泊する





3きゅう 41かん たんい6 B

なまえ



/ 15

5

事故の原因を

除^{じょ}
する

4

店の在庫を

— いっ

そう
するセール

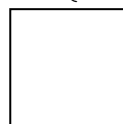
3

修学旅行で旅館に

宿^{しゆく}はく
する

2

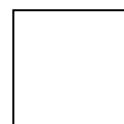
大雨で

水^{すい}

が追いつかない

1

地域の人と海岸を

清^{せい}そう
する

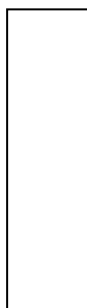
10

定期テストの日が

迫^{はく}

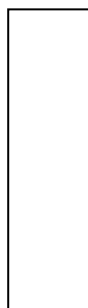
9

玄関の壁に絵を

掛^かける

8

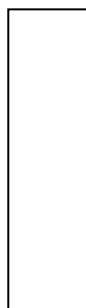
列車の車掌



が切符を調べる

7

警察が容疑者の身柄を

拘束^{かうそく}
する

6

港に大型客船が

停^{てい}はく
する

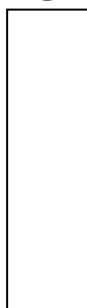
15

相手の

気迫^{きぱく}
に押される

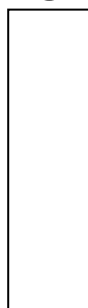
14

白川郷には合

掌造^{てうぞう}
りの家が並ぶ

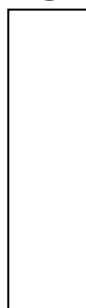
13

この仕事は

拘束時間^{かうそくじかん}
が長い

12

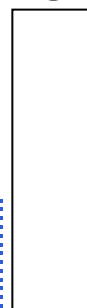
掛



かり

11

柱に古い時計が

掛^かかる



3きゅう 41かん ふりかえり6 A

なまえ



/ 24

8

歌手が被災地を

問
もん
する

7

仏の

悲
ひ
にすぎる

6

強豪に一点差で

敗
はい
した

5

決勝で

痛
つう
のミスをした

4

役所の

慢
まん
で手続きが遅れる

3

コンパスで

円
えん

を描く

2

良質な家具を

価
か
で売る

1

大航海時代の

船
せん
が海を渡る

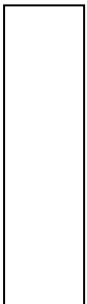
16

後輩たちが部長を慕う



15

相手の表情から事情を悟る



14

自転車は歩道を徐行する



13

幻の名画が見つかる



12

床の間に

け
軸
じく
を飾る

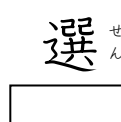
11

警察が容疑者の身柄を

束
そく
する

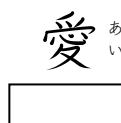
10

メニューから言語を

選
せん
する

9

故郷への

愛
あい
が入り混じる

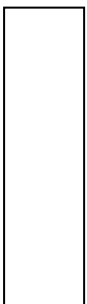
24

定期テストの日が迫る



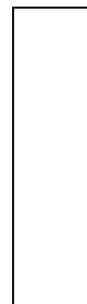
23

理科の実験は四人ずつの班に分かれて行う



22

鉄が磁石につく性質を調べる



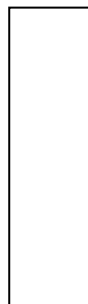
21

主食と副食をそろえる



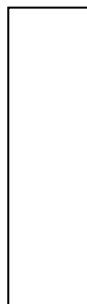
20

大空を鳥が飛んでいく



19

おやつクッキーを一つずつくばる



18

列車の車掌が切符を調べる



17

夏の教室に冷房が入る





3きゅう 41かん ふりかえり6 B

なまえ



/ 24

8

日本には四つの

季き

がある

7

家族旅行の朝に

空くう

へ向かう

6

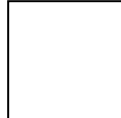
大雨で

水すい

が追いつかない

5

植物の成長を

制せい

する物質

4

卒業式を迎え

感かん

にふける

3

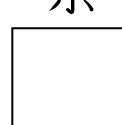
料理をほめられて父はこ

満まん

だ

2

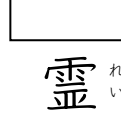
薬の飲み合わせの

禁きん

を調べる

1

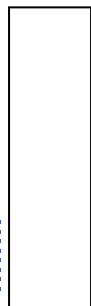
円山応挙の描く

霊れい

は足がない

16

言い過ぎたことを



後悔する

15

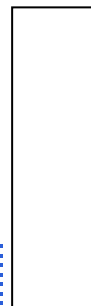
夏の夜に



怪談を語り合う

14

仏師が木から仏像を彫る



13

放課後に廊下をモップでふく



12

ナポレオンが皇帝に即位する



11

テストで

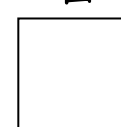


第点

を取る

10

スマートフォンが

普ふ

する

9

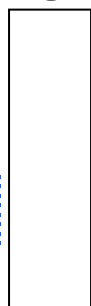
昔この町には

山さん

があった

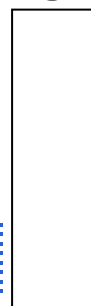
24

新しい天皇が先帝の遺志を継ぐ



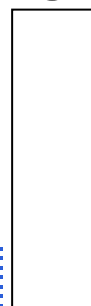
23

修学旅行で旅館に宿泊する



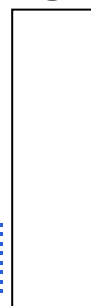
22

ほうきで玄関の砂を掃く



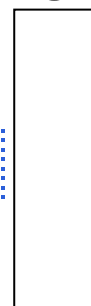
21

応募者が多く席は抽選で決める



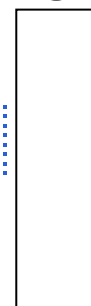
20

森の中で憩いの時間を楽しむ



19

後顧の憂いなく出発する



18

地震でも慌てることなく避難する



17

同じ失敗を繰り返すとは愚かだ





3きゅう 41かん ふりかえり6 B-2

なまえ



/ 24

8

危険な仕事を

避^ひ
する

7

寺で

三^{さん}回^{かい}

の法要を営む

6

月夜の庭園は

玄^{げん}
な趣がある

5

退位した王が城に

閉^{へい}
される

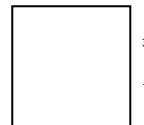
4

真^ま

の日差しが強い

3

値上げの影響が家計に

波^は

する

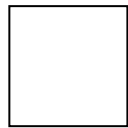
2

首相が増税に

言^{げん}

する

1

休^{やす}み

に海へ行った

16

北海道の土産に



木彫りの熊を買う

15

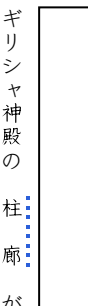
調査で問題点が



浮き彫りになる

14

ギリシャ神殿の



柱廊が青空に映える

13

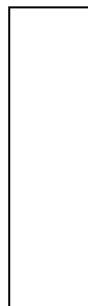
校舎と体育館を



渡り廊下でつなぐ

12

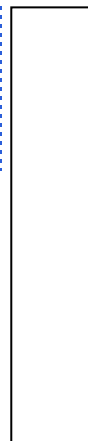
明治の帝都



東京の街並みを写した写真

11

帝王切開



で出産する

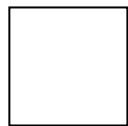
10

芸術がもたらす

楽^{らく}
に浸る

9

受賞者は

喜^き

を隠しきれない

24

急な来客に



大慌てで部屋を片付ける

23

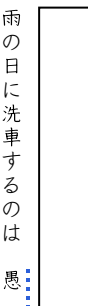
年の瀬の町は



慌ただしい

22

雨の日に洗車するのは



愚の骨頂だ

21

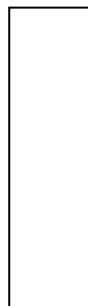
歴史上の



愚行から教訓を得る

20

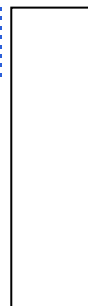
人生に



悔いはない

19

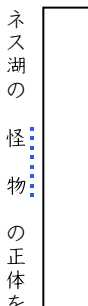
後悔



先に立たずと言う

18

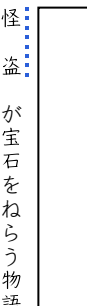
ネス湖の



怪物の正体を探る

17

怪盗



が宝石をねらう物語





3きゅう 41かん かん字のしくみ 1

なまえ



/ 18

6

廊

部首



5

廉

部首



4

幽

部首



3

幻

部首



2

帝

部首



1

帆

部首



12

怪

部首



11

怠

部首



10

忌

部首



9

徐

部首



8

彫

部首



7

弧

部首



18

愚

部首



17

惜

部首



16

悦

部首



15

悟

部首



14

悔

部首



13

恨

部首





3きゅう 41かん かん字のしくみ 2

なまえ



/ 17

6

憂

部首

5

慰

部首

4

慨

部首

3

慕

部首

2

慌

部首

1

慈

部首

12

抽

部首

11

扱

部首

10

抑

部首

9

房

部首

8

憩

部首

7

憎

部首

17

掛

部首

16

排

部首

15

掌

部首

14

掃

部首

13

拘

部首





3きゅう 41かん かんじをえらぶ

なまえ

/ 15



三つの□に共通する漢字を入れて熟語を作れ。漢字は左の枠の中から一つ選んで書け。

虐 概
帝 棋
獄 悟
幻 帆
幽 廉

葬 彫
随 徐
冗 藩
廊 忌
酵 怠

悦 悔
愚 慈
惜 辱
籍 削
棄 礎

5

低

売

価

10

勤

業

慢

15

愛

悲

雨

4

霊

閉

玄

9

中

禁

避

14

賢

行

直

3

影

滅

覚

8

緩

冷

脈

13

敗

別

痛

2

皇

女

政

7

像

刻

金

12

楽

満

喜

1

布

走

白

6

回

下

柱

11

恨

悟

後





3きゅう 41かん じゅくごのくみたて

なまえ



/ 20

6

画廊

5

廉価

4

幽玄

3

幻覚

2

帝国

1

帆船

二字の意味のつながりを考え、
合う説明の記号を書きましょう。

ア 意味の近い二字

イ 反対の意味や対になる二字

ウ 前の字が、後ろの字の様子や種類を示す

エ 後ろの字が、前の字の動作の対象を示す

オ 前の字が、後ろの字の意味を否定する

温暖

左右

急行

読書

未定

14

悔恨

13

遺恨

12

怪奇

11

勤怠

10

忌避

9

徐脈

8

彫刻

7

円弧

20

敬慕

19

慈悲

18

愚策

17

惜別

16

悦楽

15

覚悟





3きゅう 41かん はんたいとにたいみ

なまえ



/ 22

6

対

吸気

|

気

5

対

妙案

|

策

4

対

具体

|

象

3

対

必修

|

選

2

対

愛情

|

悪

1

対

勤勉

|

慢

類
：類義語対
：対義語

対義語は反対や対になる意味、類義語は似た意味の言葉です。読みの候補を使って、
□へ漢字一字を書きましよう。同じ読みは一度ずつ使います。

ぐ・ぞう・たい・たく・ちゅう・はい

14

類

心配

|

慮

13

類

後悔

|

悔

12

類

奇妙

|

奇

11

類

禁物

|

禁

10

類

君主

|

王

9

対

釈放

|

禁

8

対

解放

|

圧

7

対

高価

|

価

かい・き・こう・こん・てい・ゆう・よく・れん

22

類

満足

|

満

21

類

観念

|

覚

20

類

監禁

|

閉

19

類

休息

|

休

18

類

娯楽

|

安

17

類

嘆息

|

嘆

16

類

敬愛

|

敬

15

類

仁愛

|

愛

い・えつ・がい・けい・ご・じ・ぼ・ゆう





3きゅう 41かん ぶんや れんしゅう1

なまえ



選		奇		満	
	訓 えら (ぶ)		音 キ		訓 み (たす)
	・ 入選 にゅうせん ・ 選挙 せんきょ ・ 選手 せんしゅ		・ 奇跡 きせき ・ 奇妙 きみょう ・ 奇数 きすう		・ 満開 まんかい ・ 満員 まんいん ・ 不満 ふまん
	部首 選 しんにょう 15 画		部首 奇 だい 8 画		部首 満 さんずい 12 画

万		網		字	
	音 バン マン		訓 あみ モウ		訓 あざ ジ
	・ 十万 じゅうまん ・ 百万 ひゃくまん ・ 一万 いちまん		・ 交通網 こうつうもう ・ 金網 かなあみ ・ 網戸 あみど		・ 数字 すうじ ・ 習字 しゅうじ ・ 漢字 かんじ
	部首 万 いち 3 画		部首 網 いとへん 14 画		部首 字 こ 6 画





3きゅう 41かん ぶんや れんしゅう2

なまえ



脚		三		苦																					
	<table border="1"> <tr> <th>訓</th> <th>音</th> </tr> <tr> <td>あし</td> <td>キヤク</td> </tr> </table>	訓	音	あし	キヤク		<table border="1"> <tr> <th>訓</th> <th>音</th> </tr> <tr> <td>みつ (三)</td> <td>み (三)</td> </tr> <tr> <td>み (三)</td> <td>み (三)</td> </tr> <tr> <td>三日月</td> <td>三 (三)</td> </tr> </table>	訓	音	みつ (三)	み (三)	み (三)	み (三)	三日月	三 (三)		<table border="1"> <tr> <th>訓</th> <th>音</th> </tr> <tr> <td>にが (る)</td> <td>くる (しい)</td> </tr> <tr> <td>にが (る)</td> <td>くる (しい)</td> </tr> <tr> <td>にが (る)</td> <td>くる (しい)</td> </tr> </table>	訓	音	にが (る)	くる (しい)	にが (る)	くる (しい)	にが (る)	くる (しい)
訓	音																								
あし	キヤク																								
訓	音																								
みつ (三)	み (三)																								
み (三)	み (三)																								
三日月	三 (三)																								
訓	音																								
にが (る)	くる (しい)																								
にが (る)	くる (しい)																								
にが (る)	くる (しい)																								
	・ 三脚 (さんきやく) ・ 脚光 (きゃくこう) ・ 脚本 (きゃくほん)		・ 三日月 (さんがつ) ・ 三人 (さんにん) ・ 三月 (さんがつ)		・ 苦楽 (くらく) ・ 苦心 (くしん) ・ 苦手 (にくて)																				
	<table border="1"> <tr> <th>部首</th> <th>部 首</th> <th>画</th> </tr> <tr> <td>脚</td> <td>にくづき</td> <td>11</td> </tr> </table>	部首	部 首	画	脚	にくづき	11		<table border="1"> <tr> <th>部首</th> <th>部 首</th> <th>画</th> </tr> <tr> <td>三</td> <td>いち</td> <td>3</td> </tr> </table>	部首	部 首	画	三	いち	3		<table border="1"> <tr> <th>部首</th> <th>部 首</th> <th>画</th> </tr> <tr> <td>苦</td> <td>くさかんむり</td> <td>8</td> </tr> </table>	部首	部 首	画	苦	くさかんむり	8		
部首	部 首	画																							
脚	にくづき	11																							
部首	部 首	画																							
三	いち	3																							
部首	部 首	画																							
苦	くさかんむり	8																							

不		下		天																			
	<table border="1"> <tr> <th>音</th> </tr> <tr> <td>ブ フ</td> </tr> </table>	音	ブ フ		<table border="1"> <tr> <th>訓</th> <th>音</th> </tr> <tr> <td>さ (がる)</td> <td>さ (る)</td> </tr> <tr> <td>さ (る)</td> <td>さ (る)</td> </tr> <tr> <td>さ (る)</td> <td>さ (る)</td> </tr> </table>	訓	音	さ (がる)	さ (る)	さ (る)	さ (る)	さ (る)	さ (る)		<table border="1"> <tr> <th>訓</th> <th>音</th> </tr> <tr> <td>あま</td> <td>テン</td> </tr> </table>	訓	音	あま	テン				
音																							
ブ フ																							
訓	音																						
さ (がる)	さ (る)																						
さ (る)	さ (る)																						
さ (る)	さ (る)																						
訓	音																						
あま	テン																						
	・ 不 (ふ) ・ 不便 (ふべん) ・ 不安 (ふあん)		・ 下 (げ) ・ 地下 (ちか) ・ 下校 (げこう)		・ 天国 (てんこく) ・ 雨天 (うてん) ・ 天気 (てんき)																		
	<table border="1"> <tr> <th>部首</th> <th>部 首</th> <th>画</th> </tr> <tr> <td>不</td> <td>いち</td> <td>4</td> </tr> </table>	部首	部 首	画	不	いち	4		<table border="1"> <tr> <th>部首</th> <th>部 首</th> <th>画</th> </tr> <tr> <td>下</td> <td>いち</td> <td>3</td> </tr> </table>	部首	部 首	画	下	いち	3		<table border="1"> <tr> <th>部首</th> <th>部 首</th> <th>画</th> </tr> <tr> <td>天</td> <td>だい</td> <td>4</td> </tr> </table>	部首	部 首	画	天	だい	4
部首	部 首	画																					
不	いち	4																					
部首	部 首	画																					
下	いち	3																					
部首	部 首	画																					
天	だい	4																					





3きゅう 41かん ぶんや れんしゅう3

なまえ



両	1 2 3 4 5 6 両	断	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 断	敵	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 敵
	音 リ ヨ ウ		訓 音 た こ た ダ () () ()		訓 音 か た テ き き
	・ 両親 リョウシン ・ 両足 リョウashi ・ 両手 リョウて		・ 決断 けつだん ・ 横断 ちうだん ・ 判断 はんだん		・ 無敵 むてき ・ 強敵 きやうてき ・ 敵対 てきたい
	部首 両 いち 6画		部首 断 おのづくり 11画		部首 敵 のぶん 15画

中	1 2 3 4 中	空	1 2 3 4 5 6 7 8 空	論	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 論
	訓 音 な ジ チ か ュ ヲ ウ ウ		訓 音 か あ そ ク ら () ら ウ () ()		音 ロン
	・ 中学生 ちゅうがくせい ・ 中心 ちゅうしん ・ 空中 くうちゅう		・ 空港 くうこう ・ 青空 あおぞら ・ 空気 くうき		・ 論文 ろんぶん ・ 結論 けつろん ・ 議論 ぎろん
	部首 中 たてぼう 4画		部首 空 あなかんむり 8画		部首 論 ごんべん 15画





3きゅう 41かん よじじゅくご 2じ

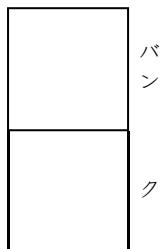
なまえ



/ 12

6

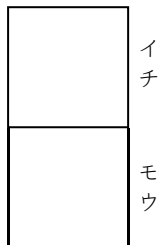
千辛



のすえのせいこうだ。

5

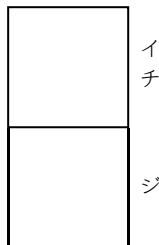
さかなを



打尽にする。

4

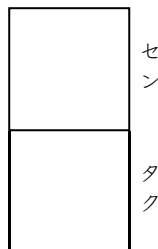
このしは



千金だ。

3

取捨



してまとめる。

2

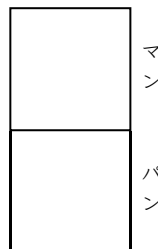
複雑



なくみにとまどう。

1

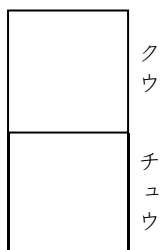
順風



なでだしによろこぶ。

ふんとカタカナをてがかりに、しかくへかんじをふたもじかきましよう。

12

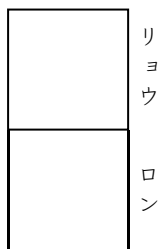


楼閣

のようないかくだ。

11

賛否



をきいてかんがえる。

10

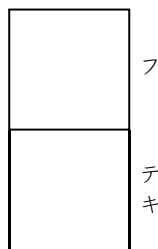
優柔



でけつだんをのばす。

9

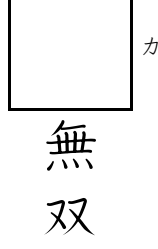
大胆



なこうどうだ。

8

無双



無双

のえんぎにみとれる。

7

二人



でかけぬける。





3きゅう 41かん よじじゅくご

なまえ



/ 16

読みを確かめて、□へ漢字一字を書きましよう。

⑥

多情多

コン

⑤

複雑

カイ

奇

④

清

レン

潔白

③

深山

ユウ

谷

②

変

ゲン

自在

①

順風満

パン

⑫

一喜一

ユウ

⑪

感

ガイ

無量

⑩

千天

ジ

雨

⑨

グ

者一得

⑧

恐

エツ

至極

⑦

翻然大

ゴ

⑬

取捨選

タク

⑭

春

カ

秋冬

⑮

花

チヨウ

風月

⑯

枝葉末

セツ





3きゅう 41かん ごじをなおよす

なまえ

/ 24



次の文にまちがって使われている同じ読みの漢字が一字ある。上に誤字を、下に正しい漢字を書きなさい。

1 大航海時代の販船が海を渡る

誤

正

2 ナポレオンが皇締に即位する

誤

正

3 熱が高くて玄覚を見る

誤

正

4 退位した王が城に勇閉される

誤

正

5 決算期に家電を練売する

誤

正

6 放課後に労下をモップでふく

誤

正

7 固状の砂浜が続く

誤

正

8 ロダンの潮刻「考える人」

誤

正

9 運動選手には除脈の人が多く

誤

正

10 一周鬼の法事を行う

誤

正

11 会社が社員の勤滞を記録する

誤

正

12 夏の夜に閑談を語り合う

誤

正

13 両国の間に遺婚を残した戦争

誤

正

14 言い過ぎたことを後絵する

誤

正

15 手術を受ける寛御を決める

誤

正

16 料理をほめられて父はご満閑だ

誤

正

17 卒業生に石列の言葉を贈る

誤

正

18 具直なまでに練習を続ける

誤

正

19 仏の児悲にすぎる

誤

正

20 切ない簿情を歌い上げる

誤

正

21 今は感害無量だ

誤

正

22 歌手が被災地を易問する

誤

正

23 温暖化の進行を有慮する

誤

正

24 故郷への愛像が入り混じる

誤

正





3きゅう 41かん ぶんや れんしゅう1

なまえ



減		抵		伴	
	訓 へ (らす) へ (る) ゲン ・減点 げんてん ・加減 かげん ・減少 げんしょう		音 テイ ・抵触 ていしよく ・大抵 たいてい ・抵抗 ていこう		訓 ともな (う) バン ハン ・同伴 どうはん ・伴走 ばんそう ・伴奏 ばんそう
	部首 減 さんずい 12画		部首 抵 てへん 8画		部首 伴 にんべん 7画

朗		連	
	訓 ほか (らか) ・朗報 ろうほう ・明朗 めいろう ・朗読 ろうどく		訓 つ (れる) つら (ねる) つら (なる) ・連勝 れんしょう ・連日 れんじつ ・関連 かんれん
	部首 朗 つき 10画		部首 連 しんによう 10画





3きゅう 41かん ぶんや れんしゅう2

なまえ



如	如 1 2 3 4 5 6	徵	徵 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12	孤	孤 1 2 3 4 5 6 7 8 9
	音 ジヨ		音 チヨウ		音 コ
	・めんもくやくじょ 面目躍如		・ちようしゆう 徴収		・ことう 孤島
	・とつじょ 突如		・しやうしゆう 象徴		・こりつ 孤立
	・けつじょ 欠如		・とくちよう 特徴		・こどく 孤独
	部首 如 おんなへん 6画		部首 徴 ぎやうにんべん 14画		部首 孤 こへん 9画

代	代 1 2 3 4 5	企	企 1 2 3 4 5 6
	訓 しろ	音 キ	訓 くわだ(てる)
	・こうたい 交代	・だいじん 代金	・だいぎやう 大企業
	・だいきん 代金	・じだい 時代	・きぎやう 企業
	・じだい 時代		・きかく 企画
	部首 代 にんべん 5画		部首 企 ひとやね 6画





3きゅう 41かん おなじおんのかんじ

なまえ



/ 24

次のカタカナを漢字に直して、□に記せ。

8 温暖化の進行を □ 慮 する	7 退位した王が城に □ 閉 される	6 おふろの湯の 加 □ 加 を見る	5 熱が高くて □ 覚 を見る	4 その行為は法律に □ 触 する	3 ナポレオンが 皇 □ に即位する	2 ヨットが風を受けて □ 走 する	1 工業化に 随 □ する環境問題
16 昔は国民に □ 兵 の義務があった	15 ロダンの □ 刻 「考える人」	14 南の □ 島 に流れ着く	13 □ 状 の砂浜が続く	12 姉から合格の □ 報 が届く	11 画 □ の主人が新人の絵を買う	10 五月の □ 休 に家族で出かける	9 決算期に家電を □ 売 する
24 □ 力 で大きな岩を持ち上げる	23 言い過ぎたことを 後 □ する	22 役所の □ 慢 で手続きが遅れる	21 友達と 交 □ でブランコに乗る	20 寺で 三 回 □ の法要を営む	19 兄は 大 業 に就職した	18 面目躍 □ の働き	17 自転車は歩道を □ 行 する





3きゅう 41かん ぶんや れんしゅう1

なまえ



生

生

訓

音

う い い シ セ
(ま (け (か (き
れる) ける) す) る) ヨ イ・生活 (せいかつ)
・学生 (がくせい)
・先生 (せんせい)

部首

生

うまれる

5画

掘

掘

訓

音

ほ ク
(る) ツ・掘り出す (ほりだす)
・採掘 (さいくつ)
・発掘 (はっくつ)

部首

掘

てへん

11画

里

里

訓

音

さと リ

・里親 (さとおや)
・山里 (やまさと)
・古里 (ふるさと)

部首

里

さと

7画

裏

裏

訓

音

うら リ

・裏庭 (うらにわ)
・裏口 (うらぐち)
・裏側 (うらがわ)

部首

裏

ころも

13画





3きゅう 41かん ぶんや れんしゅう2

なまえ



吐

吐

訓

はく

音

ト

・吐き気 はきけ
・青息吐息 あおいきといき
・吐露 とろ

部首

吐

くちへん

6画

舌

舌

訓

した

音

ゼツ

・巻き舌 まきじた
・舌打ち したうち
・舌先 したさき

部首

舌

した

6画

止

止

訓

ととシ
(め)(まる)

音

・禁止 きんし
・休止 きゅうし
・中止 ちゅうし

部首

止

とめる

4画

欠

欠

訓

かかケツ
(く)(ける)

音

・出欠 しゅつけつ
・欠点 けってん
・欠席 けっせき

部首

欠

あくび

4画





3きゅう 41かん おなじくのかんじ

なまえ

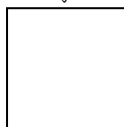


/ 16

次のカタカナを漢字に直して、□に記せ。

6

降り続く雨が



ウラ

めしい

5

店の



ウラ



ぐち

から荷物を運ぶ

4

キャンプでは



ナマ

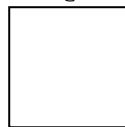
水

みず

を飲まない

3

夏休みに宿題を

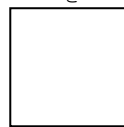


ナマ

ける

2

仏師が木から仏像を

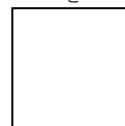


ホ

る

1

畑でジャガイモを



ホ

る

12

主将は弱音を

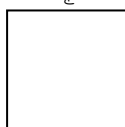


ハ

くことがない

11

ほうきで玄関の砂を

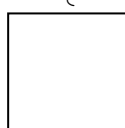


ハ

く

10

ミスをして



シタ

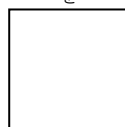
打ち

う

をした

9

町の人々が若い医師を



シタ

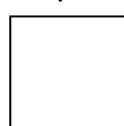
う

8

祖父の

古

ふる

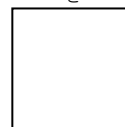


サト

は雪国だ

7

自分の力の限界を

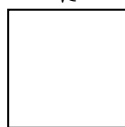


サト

る

16

登山の途中で山小屋に

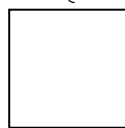


ト

まる

15

バスが駅の前で

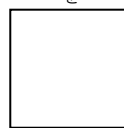


ト

まる

14

玄関の壁に絵を

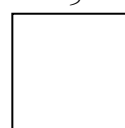


カ

ける

13

満月の後は月が少しずつ



カ

ける

